



2007/08 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2130 回例会 2007 年 8 月 1 日(水) SAA / 上條会員 会報担当 / 山本会員

例会会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584 - 1 事務局 TEL 0438-38-3535



点 鐘 市原 RC 会長 角谷修

ソング 国歌 奉仕の理想 四つのテスト唱和

お客様 なし

会長挨拶 市原 RC 会長 角谷修



会員増強月間にちなんで

夏本番ですが、各位にはご健勝にてお過ごしの事と存じます。1991年のバブル崩壊後の日本は「失われた10年」と言われ、経済状況も一因か、ロータリークラブ会員減少の傾向は日本全土に及んでおります。

市原ロータリークラブも時を同じく1992年の会員数59名から多少増減があるにせよ、今年度45名まで会員数が減少しています。当クラブの年齢構成は高齢者に片寄っており、若年層の会員増強をし会員構成のバランスを計っていきたいと思慮致します。

また、今年度の予算では運営費及び各種分担金、食費等が会費収入の71%を占め、この固定的経費を60%に調整する為には会員52名が必要であります。

以上の観点から、当クラブの良好なる運営・発展的継続・活性化の為に、会員増強が喫緊の課題です。

全会員は元より、特に現会員の若年層の方々に会員増強の必要性を認識していただき、新入会員候補者のご紹介をお願い致します。

幹事報告 幹事 斎藤栄志

・第3回理事会行われました
9月プログラムの承認、地区大会の全員登録、柏崎のクラブへの義捐金(特別会計より)など。

会員増強フォーラム

進行: 始関会員

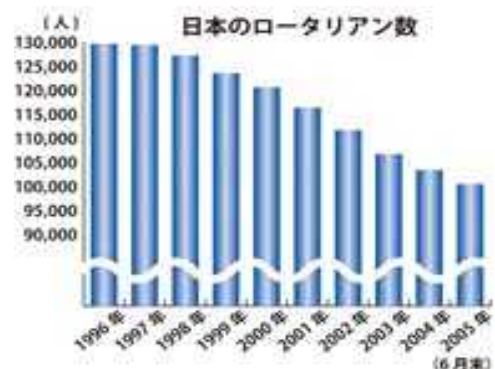
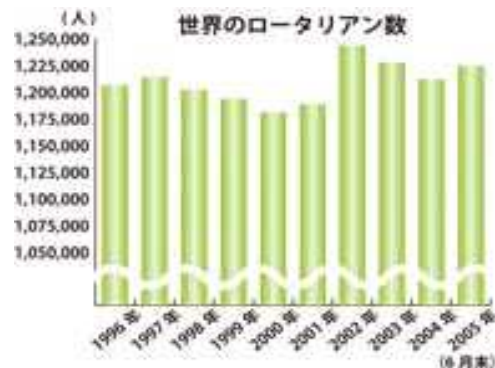
加藤会員組織委員長挨拶

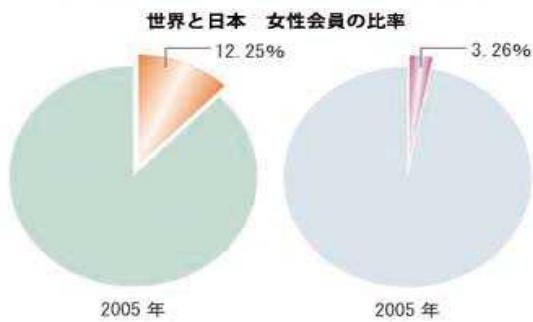
卓話 小池清二カウンセラー(地区委員)



- ・ロータリーの現状は
- ・会員減少の原因と影響は
- ・会員増強の対策は
- ・ロータリークラブとは
- ・退会防止策は
- ・CLP、DLPの活用は
- ・会長・幹事・会員の責務は
- ・公共イメージ向上策
- ・支援策

(以下、一部抜粋)





増強されれば・・・活性化される

- ・ 会員間の触れ合いで、組織は活力をます
- ・ その活力が新たな人を呼ぶ
- ・ 組織の体力が強化され、財政基盤確立
- ・ 充実された奉仕活動が可能になる
- ・ クラブ・地区・R Iの魅力が高まる

会員がロータリーの原点に回帰すること

- ・ ロータリーの現状を理解し
- ・ ロータリーの理念を理解し
- ・ 公共イメージの向上の為ロータリーを吹聴する
- ・ クラブの強化の為・・・CLP、DLPの活用
- ・ 会長・幹事のリーダーシップの発揮
- ・ 会員が自クラブを愛し、分かち合うこと

テーブルリーダー発表

< 討議テーマ >

1. 会員増強はなぜ必要か？
2. 市原ロータリークラブの適当な会員数は何人位か？
3. R.I.が提唱するリストアップ委員会は必要か？
4. 効果的な退会防止策はありますか？

1 テーブルリーダー 佐藤(勇) 会員

1. 銀行、JC、女性会員などを勧誘してはどうか
2. 50～55名
3. 必要である
4. どんな組織でも自然退会はしょうがない。気分良く送り出すというの必要。その代わりに、紹介してもらえばいい。

2 テーブルリーダー 山崎会員

2. 50～55名
3. 若い人に入会してもらおう為、リストアップ委員必要
4. たまには仕事着例会もいい。月に2回位は席をばらけさすの必要。ロータリーの専門用語、横文字が多く分かりにくい。

3 テーブルリーダー 上條会員

2. 長期の目標を決めてはどうか
4. 魅力を高めること
適正会費について議論する
奥さん、家族を引っ張り出す
地区内、クラブ内の情報を共有する

4 テーブルリーダー 藤谷会員

1. 会員の少ないクラブほど出席率が低い傾向があるのではないかと。よって今の45名以上は絶対必要。
2. 財政面を考えれば60でも70でもよい
3. 個人では限界あるので、必要
4. 「結果として楽しい」これしかない
積極的になってもらうよう、役をやってもらう

5 テーブルリーダー 伊藤会員

1. 質が大事という意見もある
2. 50～60名が適当ではないか
3. 必要
4. コミュニケーションをとり、共に学びあう
有意義であれば退会はない

ニコニコボックス

小池清二カウンセラー

拙な卓話お聞きいただきありがとうございました。

出席報告

前々回確定 82.2% 本日出席者 37名
本日欠席者 8名 本日出席率 82.2%